

災害予報や災害時の情報を防災行政無線と ワイドFMラジオで、いち早くキャッチ！

防災ラジオで災害から身の安全を守る！ 屋外スピーカーでは聴き取りにくい場所で！
電源は2電源対応（ACアダプター、バッテリー）だから、屋内でも外出先でも使用できます。



防災ラジオ

FC-W119RD

- ◆ 速報、警報信号を受信すると LED と音で知らせる
- ◆ 電源が入っていない時でも防災同報無線、地震速報、緊急警報放送を監視
- ◆ AM 放送がクリアで混信も少なく山間部や高層マンションでも聴ける
- ◆ バッテリーを内蔵しているため停電時にも受信可能
- ◆ 充電はスマートフォンと同じ micro USB が使用可能
- ◆ 非常用アラーム（サイレン）機能搭載

◆コミュニティFM局の有効活用ができる

同報系防災行政無線がデジタルだったり受信しにくい場合でも、コミュニティFM局がある地域では、緊急放送を聴くことができます！

◆同報系防災行政無線（アナログ）の主な情報

避難準備、避難勧告、緊急地震速報、津波情報、大雨／暴風／波浪／高潮／暴風雪／土砂災害警戒情報、有事関連情報、火災情報、熱中症情報、光化学スモッグ情報、防災訓練等

ワイドFM対応

バッテリー
チャージャー付



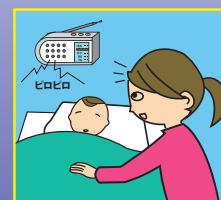
緊急津波警報



緊急地震速報



同報系防災行政無線



緊急警報放送

本体カラー（3色）



イエロー



ブラック



ホワイト

それぞれの地域の正確な災害情報を、いち早く受信できる同報系防災行政無線受信機能搭載！
ワイド FM(FM 補完放送) 対応。

本機は同報系防災行政無線（アナログ放送）の受信、NHK-FMラジオ放送の緊急警報放送（第1種、第2種）および緊急地震速報の常時監視機能をもつ防災無線受信機です。これら災害情報のいずれかの警報を検出した場合、その緊急放送の受信を開始します。

同報系防災行政無線の常時監視

屋外に設置したスピーカー等で、住民へ一斉に通報を行う通信システムは、同報系(同時に複数の相手方に通報する無線系統)と呼ばれており、災害時の住民への情報伝達手段として、大変重要なものです。本機はこの同報系防災行政無線を受信することができます。
※デジタル方式の防災行政無線には対応していません。

同報系防災行政無線の周波数表

1	68.205MHz	11	68.580MHz	21	68.880MHz	31	69.255MHz	41	69.735MHz
2	68.220MHz	12	68.595MHz	22	68.895MHz	32	69.405MHz	42	69.750MHz
3	68.280MHz	13	68.610MHz	23	68.090MHz	33	69.420MHz	43	69.765MHz
4	68.295MHz	14	68.680MHz	24	69.105MHz	34	69.435MHz		
5	68.415MHz	15	68.695MHz	25	69.120MHz	35	69.450MHz		
6	68.505MHz	16	68.805MHz	26	69.135MHz	36	69.465MHz		
7	68.520MHz	17	68.820MHz	27	69.150MHz	37	69.480MHz		
8	68.535MHz	18	68.835MHz	28	69.165MHz	38	69.495MHz		
9	68.550MHz	19	68.850MHz	29	69.180MHz	39	69.705MHz		
10	68.565MHz	20	68.865MHz	30	69.195MHz	40	69.720MHz		

予めお住いの地域で使用される同報系防災行政無線の周波数をご確認ください。(43波)

LEDライトを搭載しており、緊急時に非常灯としても使用可能

本体上部に搭載している高輝度LEDを使用して、非常時の一時的なライトとして、または非常用点滅ライトとして使用することができます。

非常用サイレン搭載

非常用の大音量アラームで周りに非常事態であることを知らせることができます。

電源は2電源対応（ACアダプター、バッテリー）

■使用可能時間

監視モード（電源が切られている状態）でのだいたいの運用時間は以下になります。

- ・警報＋防災：25 時間 ・警報のみ：30 時間
- ※充電時間約 5 時間です。
- ※バッテリーは 1000mAh、充電電流は 0.2A です。

主な仕様

●周波数帯：防災同報無線 68.205～69.795MHz(15kHz step)、FMラジオ 76.0～95.0MHz(100kHz step)、 ●防災信号検出方式：防災同報無線・・・指定周波数のキャリア検出、緊急地震速報・・・NHK地震速報チャイム音検出、緊急警報速報・・・ARIB標準規格BTA R-001 FSK検出 ●電源電圧：ACアダプター・・・入力AC100V 出力DC5V、本体電池運用時・・・DC3.7V ●温度範囲：0℃～+50℃ ●寸法(突起物含まず)：幅60×高さ100×奥行19.5mm ●質量：約86g(電池含まず) ●消費電流：監視モード・・・30mA、同報系防災行政無線モード(待機時)・・・約60mA、FMラジオ・・・約100mA ●オーディオ最大出力：約300mW●付属品：ACアダプタ×1、リチウムイオン充電電池×1、イヤホン×1、取扱説明書(保証書付)×1

緊急地震速報、緊急津波速報、緊急警報放送対応

緊急速報、警報信号の受信をLEDと音で知らせます

本機が同報系防災行政無線、緊急警報放送、緊急地震速報などの緊急放送を受信した場合、白色LEDが点滅を開始するとともに、受信した緊急放送は最大音量で出力されます。

FMラジオ機能(ワイドFM対応)

FMラジオが受信できます。ワイドFM(FM補完放送)は、AM(中波)放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のためにFM(超短波)の周波数を用いて、補完的にAM番組を放送することです。

【ご注意】・FMラジオを受信中でも、同報系防災行政無線、緊急警報放送および緊急地震速報の監視をしていますので、これらの緊急放送を受信した場合、緊急放送に自動的に切り替わります。

・本機はNHK-FM局から放送される緊急地震速報を検出してラジオを起動する仕組みになっています。NHK-FM放送は全国放送であるため、地域の設定に関係なく緊急地震速報を受信します。

・コミュニティFMの利用

市町村の一部の区域において、地域に密着した情報を提供するため平成4年1月に制度化されたFM放送局。地域の特色を活かした番組や防災・災害情報を提供します。

時計（自動時刻合わせ対応）

一度正しく時刻設定した後、NHK-FM放送局が良好に受信できれば、以降の時刻設定は自動的にこなされます。

内蔵バッテリーにより停電時にも受信可能

バッテリーセーブ機能

電池運用の場合、運用時間を伸ばすためにバッテリーセーブ機能を設定できます。

(注)バッテリーセーブがONの時は同報系防災行政無線の監視を間欠動作(約5秒毎)にしていますので、同報系防災行政無線の受信の立ち上がりが遅れる場合があります。



正しく安全にお使いいただくため、ご使用前には必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

△ 使用上のご注意

●充電は、AC 100V以外では行わないでください。●濡れた手でACアダプターに触れたり、電源コードに触れたりしないでください。感電の恐れがあります。●直射日光を避け、風通しの良い状態でご使用ください。●湿度の高い環境でご使用はおやめください。●機器を雨水などにさらされないようご注意ください。●落下などにより破損したり正しく動作していないときはご使用をお控えください。●使用中に煙が出た場合、すぐに使用をやめて電池を外し、お買い求めいただいた販売店または弊社までご連絡ください。●緊急放送、同報無線を受信した場合、身の安全を確保し行動してください。●地震速報は震源地からの距離によっては、揺れが発生してから放送される場合があります。●テレビ、ラジオ、ストーブ、電子レンジなどの電気機器の近くで運用しないでください。●車内のダッシュボードの上など、高温になる場所に置かないでください。●アンテナは先端が細くなっています。誤って目にさしたりしないよう注意してご使用ください。●長時間使用しないときは、充電器、電池を外して保管してください。●本機の汚れが酷い時は、水で薄めた中性洗剤を染みこませた柔らかい布で軽く拭きとってください。シンナーやベンジンなどの薬品はご使用になれません。●本機は同報系防災行政無線、緊急地震速報、緊急警報放送を受信してそれを知らせるものであり、地震や災害の被害等を回避、軽減するものではありません。●本機の不具合や故障、または誤った設置や操作等によって万が一、同報系防災行政無線・緊急地震速報・緊急警報放送の受信や警告機能が動作できなくなった場合、地震等の災害などにより生じた被害や損害に対して保証するものではありません。

MADE IN JAPAN

お買い求めは・・・

F.R.C. co., LTD.

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8 TEL 042-793-7746
https://www.frc-net.co.jp